

公共交通で買物に行こう

しかし、これからみなさん自身が買い物難民になってしまふ可能性も十分にあるのです。

松江市でも実際に7地域の実態を平成23年度に調査しました。その中で、中心市街地の空洞化や団地住民の高齢化、過疎化の進行が問題視されています。それに合わせて買い物の困難さも訴えられていました。聞き取り調査では、解決策として移動販売の必要性や公共交通の利便性を高めて欲しいとの声もあり、今後具体的な検証が必要となっています。

ところで、松江市でバスを週に1回以上利用するという人は約1割です。月に1回程

※注釈 「買い物難民」
行政文書などでは「買い物弱者」と表記されていますが、いき過ぎた車社会を放置した政治の責任を明確にするために、ここでは「難民」と表記します。

iino@soc.shimane-u.ac.jp

松江〜広島間の高速バスが運行本数の増便（松江駅発1日18便運行）、路線の延長（終点がJR広島駅）に加え、広島行きの乗客には「延伸・増便記念特典企画」として広島電鉄や路線バス、宮島松大汽船などが活用できる共通乗車・乗船券が配布されます。また

休日はバスで

反対に松江行きでは、一畑バスを1回利用できる乗車券が配布されます。玉造温泉

覧下さい。それから、広島
と松江間の往復割引運賃が
7000円と前よりもぐっ

お出かけ！

松江、広島線

泉や由志園・境港へも行くので、とてもお得です。
詳しくは一畑バスのHPをこ

と安くなりました。乗車時間
も尾道松江線の開通に伴い
約23分短縮され、松江駅

みなさんの多くが公共交通
を利用しない理由もよくわか

る取り組みの一部を紹介しましょう。1つ目は、「コンビニ各社が行う「走るコンビニ」

A cartoon illustration of a family of six. In the back row, from left to right: a balding man with a mustache in a blue sweater, a woman with brown hair in a teal shirt, a woman with brown hair in a red shirt, and an older woman with grey hair in an orange dress. In the front row, two children are jumping or dancing: a boy in a green shirt and blue shorts, and a girl in a pink shirt and yellow shorts. All family members are smiling and waving their hands.

の重要性を考え、バスなり電車なりに乗れば、それだけでまちの維持・発展に繋がり、住みやすいまちへと移り変わると思います。(近藤沙也果)

ローソンの走るクルマ
↑(左)HP

先行する民間企業の取り組み



ローソン号

り過疎地域でも買ひ物がでる空間を提供しています。

2つ目はイオンなどが行うネットスーパーがあります。これは、スーパーや宅配専門業者がインターネットで注文を受け、個人宅まで商品を即日配達する宅配サービスのことで、このような活動の背景には、日本の高齢化と人口減少、公共交通の衰退などが挙げられています。現在、松江市ではどちらも生活のため重要な生活インフラとしての機能しています。今後、地域における移動販売やネットスーパーが担う役割は大きくなっていくはずです。（岡東和希）

松江にもある！三河屋 地域で活躍する買い物支援事業！！

上部にあるカバのマークを
まちで見かけ、気になったこ
とはありませんか？もしかし
たら、「近所にこのマークの
車がとまっているのを見たこ
とのある方もいるのではない
でしょうか。」「ようきき三
河屋」とは松江市内で買い物
支援を行っている民間企業、
NPO、行政とが協働するプ
ロジェクトです。今回はその
もある、モルツェル株式会
社の野津社長に事業の内容
を伺いました。

モルツェル株式会社は真
空調理食品メーカーとして、
全国の介護施設向けに調理済
み食品を販売するカタワラ、
地元松江市内で安否確認付き
高齢者向け弁当配達サービス
を行っています。「ようきき
三河屋の買い物支援はその中
で生まれたものであり、弁当
宅配の「ついで」に買い物支
援も行う事業です。そして、



買い物だけではなく、3分1
〇〇円で電球の付け替えや、
花の水やりなど、身の回りの
お手伝いサービスを行い、高
齢者の生活全般を広く支えて
います。このように既存の流
通網の上に共同受注・共同宅
配による生活支援を提供する
ことで、コストを抑えつつ顧
客ニーズを満たし、お客様の
満足度を高める工夫をされて
います。

野津社長に「利用者から公
共交通について不満など聞か
れたことがありますか？」と
質問したところ、「自宅から
バス停までの距離が何百メー
トルもあるから出かけること

3 K新聞のりたろう劇場

作：へんしゅうちょー



4coma.com

はできないと嘆く方が多い。」
という回答をいただきました。
また、「お客様の本音は、宅
配の利用ではなく、実際に
かけて商品を手に取り選ぶ、
リアルな買い物をしたいとい
う切なるものです。その願い
を将来、三河屋カバ号によっ

て実現させたいと考えている
人口半減社会、労働人口不足
が進む中、高齢者が働きに出
かけられる鉄道、バス、タク
シー、そして三河屋カバ号を
組み合わせ全く新しい公共
交通網の整備こそが、生涯現
役社会の実現、生き甲斐の創
出に繋がります。予防医療・介護
ひいては地域活性、地方創生
に繋がるはず。」とおっしゃっ
ていました。

このように高齢化が進む松
江市でも、地域の未来のため
に買い物支援を行っている民
間企業があることがわかりま
した。3 K新聞ではこれまで
必要性を訴えてきましたが、
公共交通だけでは救えない人々
の存在や、その人々を救うた
めにはどうすればいいのか、
今回の取材で考え、学ぶ機会
をいただくことができました。

(近藤沙也果)

松江の公共交通

松江の公共交通

松江市には全国でも珍しい「公
共交通利用促進市民会議」とい
う組織があります。市民・企業・交
通事業者・行政が共同して公共交
通の利用促進を図りながら「だれ
もが安心して、やさしく移動で
きるまち」を
目指して、その実現のために何
が必要か、協議しています。一般公
募で選ばれた市民のほか、学識経
験者、公民館、バス事業者、高
齢者、身障者、商工会議所、各行
政機関関係者などから構成され、市
民委員として私(徳岡)も参加し

バスカードを割引券、またはサ
ービス券として利用できる』とつ
てもお得なバス利用事業』につ
いての話し合いでは、「ここで使え

触れやすくなりました。おかげ
でバスカードを利用する人が増
え、少しずつまちが賑わってきた
ように思えます。私たち市民議



「とてもお得なバス利用事業」
についてのチラシ(まいぶれ
HPより) ←

りよいまちをつくるため尽力し
ますので、みなさんは是非バス
カードを利用してください。一
緒に松江を盛り上げましょう。
(徳岡佑香)

編集後記

3 K新聞第9号はいかがで
したか？「買い物」とは生き
ていくために必要不可欠な行
為であるとともに、最も身近
な社会との接点でもあります。
私たちが掲げる「公共交通で
買い物に行こう」という言葉
には、いつまでも社会と関わ
り続けて暮らすことができる
まちを作りたいという願いが
込められています。次号から
新3年生にバトンタッチです
が、この精神をこれからも受
け継いで欲しいと思います。

4月からいよいよ私たちも
4年生です。これからこの
新聞で培ったことを活かして
つ、残りの大学生活を励んで
いきたいと思えます。新3年
生がおおくりする次号も楽し
みに！(近藤沙也果)